

2月
February



アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

鮮やかなストロベリーレッドのサラダボウル
心はずむ週末のランチタイム

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太くしまったものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開いてしまうので、涼しい場所に飾ると長く楽しめます。
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できておすすめです!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 深さのあるボウル状の器を用意し、水と切り花栄養剤を入れます。小分けにカットしたピバーナム・スノーボールを、器の縁を利用して生けます。水に浸かる部分の葉は、あらかじめ取り除きます。
- ② 器の高さよりやや長くカットしたアネモネを中央にあしらいます。美しく咲いているアネモネの表情がよく見えるようにしましょう。
- ③ 最後、スノーボールの合間に明るめの色合いのチューリップを生けてポイントに。切り戻して茎が短くなったら、ジャムの空瓶などに小さくあしらってもかわいいです。

春一番が吹く「風の花」

ギリシャ語の「anemos(風)」が語源とされる地中海原産の花。花弁と花芯の大胆なコントラスト、光に反応して開閉するライブ感も魅力です。ビビッドな原色にプラス、昨今は濃紫系や水彩画のようなグラデーションのシックな色合いや、花持ちがよい大輪系、かわいらしい八重咲きなどバラエティも増え、さらに人気急上昇!



使っている花 ■ アネモネ
(モナリザ)、チューリップ、
ピバーナム・スノーボール